

2014年4月28日

各 位

会 社 名 パ ン チ 工 業 株 式 会 社  
 住 所 東 京 都 港 区 港 南 二 丁 目 1 2 番 2 3 号  
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 武 田 雅 亮  
 (コード番号：6165 東証第一部)  
 問 合 せ 先 取 締 役 執 行 役 員 財 務 本 部 長 村 田 隆 夫  
 TEL. 03-5460-8237

### 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、2013年10月25日に公表いたしました2014年3月期通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

#### 1. 業績予想の修正

2014年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2013年4月1日～2014年3月31日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 ( A )	28,023	1,045	839	580	81円18銭
今 回 修 正 予 想 ( B )	29,436	1,161	1,046	720	99円48銭
増 減 額 ( B - A )	1,413	116	207	140	
増 減 率 ( % )	5.0	11.1	24.7	24.1	
(ご参考) 前期実績 (2013年3月期)	25,041	707	822	213	34円30銭

(注)今回修正予想の1株当たり当期純利益については、2014年3月に実施した公募増資等による株数の増加を考慮した期中平均株式数に基づき算定しております。

#### 2. 業績予想修正の理由

売上高は、自動車関連が引き続き好調を維持、飲料関連等の新分野も伸長、電子部品・半導体関連も回復基調にあることに加えて、元高円安が想定以上に進んだことも相俟って、前回予想を1,413百万円(5.0%)上回る見込みです。

一方利益面では、売上高増加による国内の工場稼働アップに伴う原価低減効果に加え、年度後半より連結子会社化した東南アジアグループも堅調に推移し、営業利益は前回予想を116百万円(11.1%)上回る見込みです。また、中国・東南アジア等での為替差益計上等もあり、経常利益では207百万円(24.7%)、当期純利益では140百万円(24.1%)、それぞれ前回予想を上回る見込みです。

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記予想の内容は、当社が本資料作成日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上